

(1) 平成29年度事業報告について

第1 防災事業

事業区分		防災事業の内容
啓蒙啓発事業	火災予防運動協賛	<p>○ 全国一斉に実施される秋、春の火災予防運動に呼応し、各種行事を通じて火災予防思想の高揚を図った。</p> <p>☆ 秋の火災予防運動(平成29年11月9日～11月15日)</p> <p>(1) 防火ポスターの配布 (2) 防火立看板の掲示 (3) 広報車による防火広報 (4) 防火啓発活動(保育園児による防火演奏)※サンリブ田川(フードコート)及び香春町の道の駅香春わぎえの里で防火チラシを配布し、出演した保育園に記念品を贈った (5) その他</p> <p>☆ 春の火災予防運動(平成30年3月1日～3月7日)</p> <p>(1) 防火ポスターの配布 (2) 防火立看板の掲示 (3) 住宅用火災警報器の点検整備 (4) 広報車による防火広報 (5) 防火啓発活動(保育園児による防火演奏)※ サンリブ田川(フードコート)及び糸田町道の駅いとだで防火チラシを配布し、出演した保育園に記念品を贈った (6) その他</p>
	危険物の安全協賛	<p>○ 危険物安全週間(平成29年6月5日～6月11日) 危険物の適正な取り扱いと保安に対する意識の向上を図るため、横断幕及びポスター等を掲出した。</p>
	高齢者宅の防火診断	<p>○ 高齢者を火災から守るため、火気の取り扱い等について防火診断を実施し、火災の発生危険個所の点検を行った。 防火診断後に非常持出袋を贈呈した。</p>
	防災会報第44号発行	<p>○ 協会の活動状況や各種試験案内等を会員に周知すると共に火災予防等の啓発を図るため防災会報第44号を発行した。</p>
	啓発用品による啓発活動	<p>○ 啓発用品により幼少年に対し、火災予防思想を啓発し、防災の輪を広げた。 29年度は、防災啓発用組立スマホペンスタンドを購入した。</p>
講習事業	危険物取扱者会 保安講習会	<p>○ 現に危険物取扱いに従事している「危険物取扱者(免状所持者)」を対象にして受講案内を実施した。 10月12日(木)・13日(金) 於 2日間にて飯塚地区消防本部にて開催した。</p>
	危険物取扱者会 試験準備講習会	<p>○ 「危険物取扱者試験」を受験する会員等を対象に、受験案内及び受験準備講習会を実施した。 於 田川地区消防本部 第1回 6月4日(日)、第2回 10月7日(土)、第3回 平成30年2月10日(土)</p>
	消防設備士会	<p>○ 消防設備士免状所持者で、一定期間を経過した者を対象にして受講案内及び法定講習の案内を実施した。 11月14日(火)・15日(水)16日(木) 於 3日間にて直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部にて開催した。</p>
	その他	<p>○ 各種講習会の広報を実施した。</p>

事業区分		防災事業の内容
	特別表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・全国危険物安全協会理事長表彰 江藤 正剛 (現 副会長) ・福岡県知事表彰(防災思想) 仲村 一秀 (現 副会長) <li style="padding-left: 150px;">久本 実 (現 理事)
	定例表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・防火優良事業所……………(株)大任エネルギー (7事業所) <ul style="list-style-type: none"> ・マクセル(株) ・(有)石見商会 ・(一財)田川医師会 ・日本郵便(株)田川船尾郵便局 ・社会福祉法人筑豊福祉会(特養)第二長寿園 ・大黒町地区 ・優良消防設備業者……………(有)宮田設備商会 (1事業所) ・優良危険物取扱者……………(有)三栄石販 (3事業所) <ul style="list-style-type: none"> ・旭工業(株) ・(株)村上建設 ・優良消防設備士……………(有)トキワ工業 (1事業所) ・優良防火管理者……………(医法)恵和会田川慈恵病院 (3事業所) <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人田川福祉会(特養)ことぶき園 (株)杉山製作所九州事業所 ・優良業務主任者……………・桑野プロパン (1事業所)
	消防協力者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・水難事故協力表彰 ◎ 表彰日 平成29年9月21日 被表彰者 田中 真一 ・初期消火協力表彰 ◎ 表彰日 平成29年10月26日 被表彰者 久井 隆臣・梅野 久・岡崎 照也 益田 修二
会員の勧誘	会員の勧誘	○ 協会組織の拡充を目指し、事業所等に対し年間を通じて加入を呼びかけた。
調査研究	調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ○ 役員視察研修 日時:平成29年9月29日(木) 場所:久留米市高野1丁目3-1 <ul style="list-style-type: none"> ・九州防災・火山技術センター 場所:嘉麻市牛隈1794番地 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県消防学校

第2 会 議

会 議 名	開 催 予 定	内 容
監 査	4月11日	・ 平成28年度収支決算について
正 理 副 会 事 長 会 会	4月25日	・ 事業報告 ・ 平成29年度総会の開催について ・ 平成29年度総会議案について ・ 平成29年度定例表彰について ・ 新規会員について ・ その他
総 会	5月25日 ブリティッシュヒルズ	・ 平成28年度事業報告について(報告) ・ 平成28年度収支決算について(承認) ・ 役員の選任について(決議)
正 理 副 会 事 長 会 会	8月7日	・ 事業報告 ・ 役員視察研修について ・ 高齢者宅の防火診断について ・ その他
正 理 副 会 事 長 会 会	10月25日	・ 事業報告 ・ 秋季火災予防運動の協賛について ・ その他
正 理 副 会 事 長 会 会	2月21日	・ 事業報告 ・ 春の火災予防運動行事への協賛について ・ 平成30年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について ・ 新規会員について ・ その他
郵 便 局 部 会	2月21日(11:30)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
危 険 物 部 会	3月7日(14:15)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
病 院 部 会	3月12日(10:15)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
福 祉 施 設 部 会	3月13日(10:00)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
町 内 部 会	3月14日(14:00)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
消 防 設 備 士 部 会	3月15日(14:00)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
一 般 事 業 所 部 会	3月19日(14:00)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他
L P ガ ス 部 会	3月28日(13:30)	・ 平成30年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成30年度定例被表彰者の選考について ・ その他

平成29年度公益目的支出計画実施報告書

整備法第127条第1項の規定により、当該事業年度の公益目的支出計画の実施状況を下記のとおり報告します。

1 公益目的支出計画

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 平成25年3月31日公益目的財産 | 5,574,368円 |
| (2) 公益目的支出の見込額(平均の額) | 1,100,000円 |
| 実施事業収入の見込額(平均の額) | 253,000円 |
| 収支差額の見込額(平均の額) | 847,000円 |
| (3) 公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 | 平成32年3月31日 |
| (4) 公益目的支出計画の実施予定期間 | 7年 |

2 当該事業年度の公益目的収支差額

単位：円

実施計画	収入	支出	収支差額
防災思想普及啓発推進事業	288,690	1,192,986	-904,296

3 当該事業年度の公益目的財産額

単位：円

	金額
平成29年3月31日財産額	2,051,593
平成29年度収支差額	904,296
平成30年3月31日財産額	1,147,297

4 公益目的支出計画の実施に影響を与える重要な変更はありませんでした。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

平成30年4月12日

一般社団法人田川地区防災協会
会長 二場浩隆 殿

一般社団法人田川地区防災協会
監事 園田均 印
監事 津島潔 印
監事 山野智士 印

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2 監査結果

公益目的支出計画実施報告書については、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

以上

貸 借 対 照 表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	29年度	28年度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	0	0	
普 通 預 金	2,884,210	2,757,135	127,075
流 動 資 産 合 計	2,884,210	2,757,135	127,075
2 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
備 品	0	0	
有 形 固 定 資 産 合 計	0	0	
(2) そ の 他 の 固 定 資 産			
財 政 調 整 積 立 金	1,271,377	1,271,108	269
消 防 機 材 整 備 積 立 金	1,814,044	1,813,660	384
積 立 金 合 計	3,085,421	3,084,768	653
固 定 資 産 合 計	3,085,421	3,084,768	653
資 産 合 計	5,969,631	5,841,903	127,728
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債	0	0	0
2 固 定 負 債	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
III 正 味 財 産 の 部			
1 積 立 金 合 計	3,085,421	3,084,768	653
2 預 金			
現 金	0	0	0
普 通 預 金	2,884,210	2,757,135	127,075
正 味 財 産 合 計	5,969,631	5,841,903	127,728
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	5,969,631	5,841,903	127,728

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	29年度	28年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	1,432,600	1,442,200	△ 9,600
② 事業収入	185,690	124,820	60,870
③ 助成金収入	250,000	250,000	0
④ 雑収入	264,425	461,249	△ 196,824
⑤ 寄付金収入	0	0	0
経常収益計	2,132,715	2,278,269	△ 145,554
(2) 経常費用			
1. 防災事業費	1,306,510	1,208,717	97,793
① 福利厚生助成金	0	0	0
② 諸謝金	54,000	75,750	△ 21,750
③ 報償費助成金	117,152	71,294	45,858
④ 通信運搬費	106,875	92,861	14,014
⑤ 消耗品費	559,812	449,513	110,299
⑥ 食料費	42,956	40,321	2,635
⑦ 印刷製本費	191,084	215,244	△ 24,160
⑧ 表彰費	88,739	85,060	3,679
⑨ 原材料費	0	0	0
⑩ 雑費	32,368	58,060	△ 25,692
⑪ 調査研修費	113,524	120,614	△ 7,090
2. 管理費	699,130	766,768	△ 67,638
① 会議費	361,854	361,053	801
② 特別表彰費	0	20,400	△ 20,400
③ 旅費交通費	6,000	6,000	0
④ 通信運搬費	126,967	114,988	11,979
⑤ 消耗品費	66,474	45,116	21,358
⑥ 修繕費	0	0	0
⑦ 印刷製本費	0	39,992	△ 39,992

(単位:円)

科目	29年度	28年度	増減
⑧交際費	13,000	35,756	△ 22,756
⑨租税公課	21,000	21,000	0
⑩負担金	88,648	110,648	△ 22,000
⑪雑費	15,187	11,815	3,372
経常費用計	2,005,640	1,975,485	30,155
当期経常増減額	127,075	302,784	△ 175,709

2. 経常外増減の部			
①経常外収益	0	0	0
②経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

(1)当期一般正味財産増減額	127,075	302,784	△ 175,709
一般正味財産期首残高	2,757,135	2,454,351	302,784
一般正味財産期末残高	2,884,210	2,757,135	127,075

II 指定正味財産増減の部			
①積立金利息	653	655	△ 2
②備品(減価償却)	0	0	0

当期指定正味財産増減額	653	655	△ 2
指定正味財産期首残高	3,084,768	3,084,113	655
指定正味財産期末残高	3,085,421	3,084,768	653

III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,969,631	5,841,903	127,728

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

貸借対照表及び正味財産増減計算書の内容を補足する重要な事項はありません。

一般社団法人田川地区防災協会

財 産 目 録

(平成30年3月31日現在)

財 産 の 部

(単位:円)

I	流 動 資 産		
1	現 金	0	
2	普 通 預 金		
	(1)福岡銀行伊田支店	833,183	
	(2)西日本シティ銀行東田川支店	801,330	
	(3)田川信用金庫東支店	728,734	
	(4)ゆうちょ銀行	520,963	
			2,884,210
II	固 定 資 産		
1	有 形 固 定 資 産	0	
2	その他の固定資産		
	財政調整積立金 (田川信用金庫)	1,271,377	
	消防機材整備積立金 (田川信用金庫)	1,814,044	
			3,085,421
	資 産 合 計		5,969,631

負 債 の 部

(単位:円)

I	流 動 負 債	-	
II	固 定 負 債	-	
	負 債 合 計		-

(単位:円)

差 引 正 味 財 産		5,969,631
-------------	--	-----------

監 査 報 告 書

平成30年4月12日

一般社団法人田川地区防災協会
会 長 二 場 浩 隆 殿

一般社団法人田川地区防災協会

監 事 園 田 均 
監 事 津 島 潔 
監 事 山 野 智 士 

私たちは平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）における一般社団法人田川地区防災協会の業務及び財産の状況について、法令及び定款に基づき監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めるとともに、事業報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査を実施しました。

2 監査結果

- (1) 事業報告書の内容については、事実に伴い、一般社団法人田川地区防災協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

以上